

御宿

O N J U K U

平成14年

町勢
特集号

2002年 第473号

千葉県御宿町役場



王子と姫の旅は永遠に・・・
御宿町の遷り変わりをあたたかく
見続ける月の沙漠記念像



住民との対話で歩む町づくり

岩和田保育所と岩和田老人クラブとの交流会にて、園児から心あたたまるプレゼントが贈られました

住民の方を学校に招き、様々な社会体験学習を行っている地域人材活用授業（岩和田小学校トコロテンづくり）



この特集号は、今年一年を統計調査とともに振り返り、住民の皆さんにお知らせするものです。

平成十四年は、清掃センターの改造工事の完成をはじめ、夷隅郡市一市五町での合併協議会設置に係る住民投票や天の守開発計画による財産保全問題の決着、住民基本台帳ネットワークシステムの第一次稼動、台風二一号による住家の被害など、様々なことがありました。

町では、厳しい財政運営のなか、事務事業等の改善を図ることで、より充実した行政サービスを、住民の皆さんに還元しています。

今後も、様々な行政課題が山積していますが、住民の皆さんとともに、一つひとつ乗り越えていき、希望あふれる町づくりに取り組んでいきます。



2002年
町勢
特集号

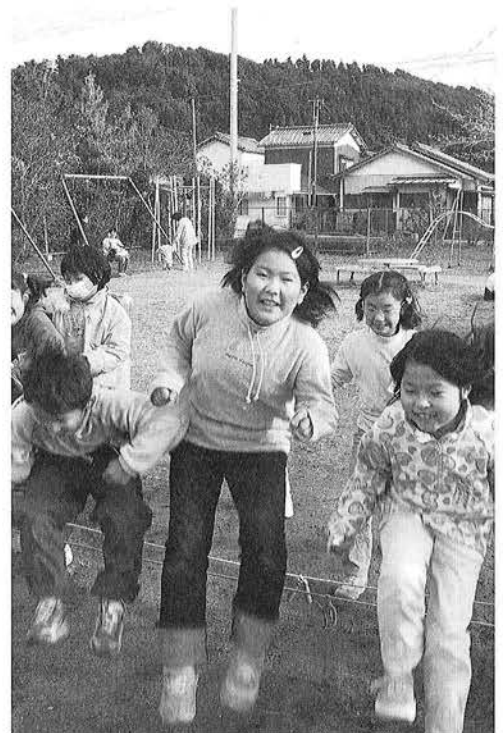
十月一日に発生した台風21号。住宅や公共施設等に大きな爪あとを残しました



御宿～東京間を結ぶ高速バスが、町公民館前から運行しています

目次

行政	より効率的な行政運営で住民サービスの向上を図る	4
環境	住民の手からはじめるきれいな町づくりを	5
観光	知恵を出し合った独自の催しを開催	6
商工業	体験型まるごとミュージアムも好評	6
戸籍・児童福祉等		
	窓口業務の充実 御宿児童館では新規事業を展開	7
建設	住民の要望に対応 生活環境をより快適に	7
水産業	漁協の経営改善と体質の強化を	8
農業	活力ある農業を 中山間総合整備事業	8
消防・交通		
	各区・消防団の迅速な対応で、台風21号による被害を最小限に	9
福祉・保健・介護		
	あたたかさが伝わる きめ細かいサービスを実施	10
教育	人間性豊かな児童・生徒の育成	11
公民館	社会教育の拠点づくり 青少年から成人まで	14
B&G海洋センター		
	楽しい運動で笑顔がこぼれる 目的に応じた運動教室を開催	15
水道	おまかせください！ より安全な水道水の供給	15
資料編		16～31
	官公庁・団体施設所在地等、役場電話番号（各課直通）	32



毎月第3土曜日に御宿児童館で実施している「みんなの広場」すいか割りや縄跳び、卓球大会など、みんなで楽しめる催しを行っています。

行政 より効率的な行政運営で 住民サービスの向上を図る

住民参加による市町村合併協議のための情報提供

夷隅郡市一市五町での市町村合併を話し合う「合併協議会」に、御宿町が参加するか、しないのかを決める合併特例法に基づく住民



住民投票 第1投票所（御宿小）の様子

投票が、十二月十五日に実施され、投票率六五・二％、有効投票総数の過半数を超える賛成票もって、法定合併協議会が設置されることになりました。

町区長会の要請により、十一月中旬に開催した地区説明会において、行政側の合併問題に関する説明不足について多くのご意見をいただきました。

今後、町では住民の皆さんに合併についての判断材料となる合併協議会での協議内容など、十分な情報提供を行っていきます。

効率的な町づくり運営

行政改革の推進

町では、住民サービスの向上に直結する簡素で効率的な行政システムの確立を目指して、行政改革を推進

しています。

本年度は、住民の皆さんからの一般公募による委員を含めた町行政改革推進住民懇談会で協議された「町行政改革大綱」（目標年次平成十四年～平成十六年度）の初年度にあたり、実施計画に定めた事務事業の改善に努めています。

この中には、職員定員管理や公職者退職報奨金、職員及び特別職の旅費支給基準の見直し、職員業務改善提案制度の導入等が盛り込まれています。

職員業務改善制度では、町の観光イベントや月の沙漠記念館の企画展を、職員全員が町外の知人に紹介するダイレクト・メール作戦等が採用されています。

長引く景気低迷等により、地方財政は厳しさを増し、また、地方分権により、各市町村の責務は、ますます重要になっていきます。

住民参加のもと、常に現状を見直し、行政のムダをばく行政改革を、今後も強力に推進していきます。

JR御宿駅跨線橋の屋根が完成

住民の皆さんの要望であったJR御宿駅の跨線橋に屋根が設置されました。

これは、町と企業とが費用の一部を負担して完成したもので、雨でも傘をささずに電車の乗り降りができるようになりました。

また、天の守開発計画に係る財産保全問題が決着し、開発企業に売り渡した約七万平方メートルの町有地が無償返還されました。

そのほか、町公民館前から東京行き的高速バスが運行され、住民の利便性向上が図られました。

すべての人に配慮した町づくりを

バリアフリーの推進

高齢化率、県下二位（三パーセント超）の当町において、高齢者や身障者が、安全で安心して暮らせるバリアフリーの町づくりは急務であります。



跨線橋の屋根が設置されたことで、より安全にホームまで渡れるようになりました

町では、職員による町内全域を対象とした実態調査を基に順次、公共施設等のバリアフリー化を図っています。

本年度は、庁舎や町公民館トイレの手摺り設置、高齢者に対応した低床装置付町民バス、選挙時の車椅子用記載台の配備等を実施します。また、地域ぐるみでバリアフリーを考えるため、施設の整備と合わせ、小学生が町内でバリアフリーの実態を体験する「バリアフリー探検隊」を計画しています。

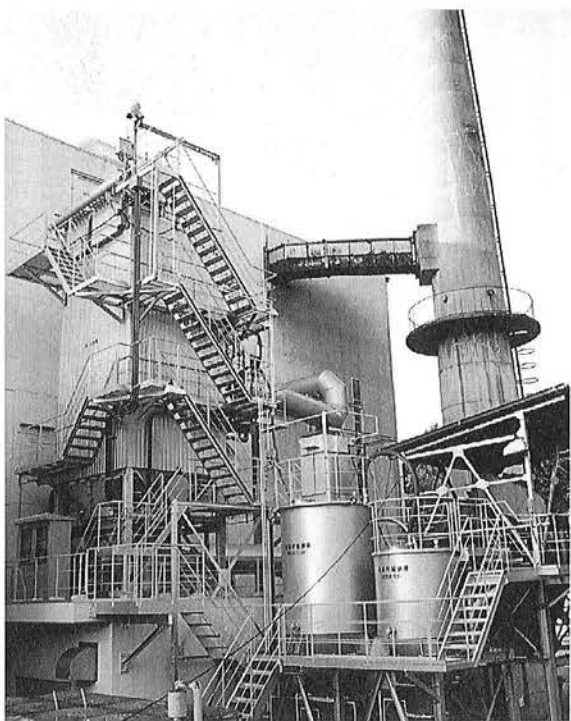
今後も、住民の皆さんの問い合わせや要望等に対し、迅速・正確な対応を図っていきます。

環境 住民の手からはじめる きれいな町づくりを

ダイオキシンの排出 規制値を大幅に削減

町清掃センターが、本年十一月に新たな公害防止設備を備えた施設となりました。

町清掃センター改造工事は、平成十四年十二月一日から、焼却施設から排出されるダイオキシン類排出濃度規制値が強化されること



今年の11月に完成した町清掃センター

に伴い、平成十三年七月から着工したものです。

国は、ダイオキシン類の排出濃度規制値を十・〇ナノグラム以下と示しているなか、当センターの測定値は〇・一七ナノグラムという結果になりました。

工事の内容は、ごみを焼却しているときに発生するダイオキシン類を吸着除去するバグフィルターの新設

や、温度管理によりダイオキシン類の再合成を抑制するガス冷却室と空気予熱器の新設、さらに、焼却率の効率化を図るため、焼却炉一炉を改修しました。

十二月から、広域ごみ処理施設の稼働までの暫定施設として、大原町の可燃性ごみも合わせて処理することになりました。

これに伴い、ごみの処理量が増加することから、焼却時間が一日八時間から十



今年の十一月に完成した町清掃センター
ごみの焼却運転を集中管理する事務室では、燃焼状況や温度などを常に確認し、運転しています。

六時間になります。

住民の皆さんのご協力のもと、可燃性ごみのなかにプラスチックなどの有害ごみが混入しないよう、分別の徹底を図っていただくことや、ごみの減量化に努めていただくことなど、継続的に取り組んでいただくことで、ダイオキシン類の抑制につながっていきます。

今後、住民の皆さんとともに健全な施設の運営を図り、ダイオキシン抑制対策を含めたごみの減量・分別化対策等の各種事業を展開してまいります。

ゴミの減量化対策としては、生ゴミ処理機・コンポストを購入された世帯に対する助成金の支給や、学校・子供会が行う廃品回収に係る補助金を支給し、ゴミの減量化・有価物の利用増進を推進しています。

また、リサイクルハウスの活用によるカン・ビン・プラスチック類の分別回収を行い、ゴミの再資源化にも取り組んでいます。

海岸清掃に ビーチクリーナーを導入



毎週3回、砂浜全域で稼働しているビーチクリーナー

環境美化活動については、毎月第三日曜日に実施している町民清掃をはじめ、新たに導入したビーチクリーナーや学校・各種団体等による海岸清掃、町老人クラブ連合会による花の植栽活動、環境整備員による公共施設の清掃など、積極的な美化活動を展開しています。

ゴミを取り巻く環境は、社会現象として多くの問題を抱えています。今後も、住民の皆さんとともに、より良い環境づくりを目指してまいります。

光 観 知恵を出し合った 独自の催しを開催

知事杯争奪 日本最大規模の三〇三 チームが参加

今年の夏は、天候にも恵まれ、町営プールの入場者数は、前年を上回りました。が、海水浴客については、前年度を下回る結果となりました。

御宿町は、年間を通じて様々な催しを実施し、観光



県知事賞も加わったビーチバレーボール大会

客の誘致を図っていますが、七・八月は特に各種イベントの充実を図っています。今ではすっかり御宿の夏の風物詩となった花火大会。

毎年、おなじみのスターマインや水中花火のほか、新作花火など約千発を打ち上げています。

平成七年度から開催しているビーチバレーボールムーンカップIN御宿は、日本で最大規模といわれる三〇三チーム、一、二一二名が参加。県知事杯も加わって、白い砂浜を舞台に熱戦が繰り広げられました。

昨年を上回る盛況 おんじゅく伊勢えび祭り

九月一日から十月三十一日まで、地域産品を活用した「おんじゅく伊勢えび祭り」を開催しました。

九月十五日には、月の沙



小雨にもかかわらず、たくさんの人が参加した
駅からハイキング

漠記念館前広場で様々な催しを実施し、なかでも、限定一、〇〇〇食の伊勢えび

御膳や、はずれなしのルーレットゲームが好評でした。

東京湾アクアラインで実施した「まるごと御宿フェア」では、抽選で四〇〇名に伊勢えびを無料提供したほか、海藻アイスや海藻そばなどをプレゼントしました。

今後、地域の特性を活かした各種事業を積極的に実施し、観光客誘致につなげていきたいと考えます。

JRと共催で 駅からハイキングを実施

JRとの共催による駅からハイキングは、駅を起点に町内を散策する約十一キロ（約三時間）のコースで行いました。

このコースは、御宿町の豊かな自然を感じながら、各名所等を見物できることから、今後は、いつでもハイキングを楽しめるコースとして、定着していくことが期待されています。

商工業

体験型のまるごと ミュージアムも好評

町商工会が行っている「ONJUKUまるごとミュージアム」は、今年で五年目を迎え、町内各所で様々な催しや展示会を行いました。

アーティストによる作品展はもちろん、和菓子づくりや陶芸製作など、訪れた皆さんが体験できるギャラリイも、より充実してきました。

海岸には、五五五個のペットボトル製の風車が設置されるなど、毎年、新たな取組みを行っています。

商工会青年部では、月の沙漠記念館前広場で、七月二十日から八月十三日までの毎週土曜日、五組のジャズバンドを迎えてコンサートを行いました。

また、パラソルマーケットも同時に開催するなど、新しい夏の御宿を作り出しています。

戸籍・児童福祉等

窓口業務の充実 御宿児童館では 新規事業を展開

住民基本台帳ネットワ ークシステムが第一次 稼働

本年、八月五日から住民基本台帳ネットワークシステムが一次稼働しました。これは、皆さんが国や県に、資格の取得や様々な給付を受ける際に提出していた住民票等の不便を軽減し、事務の迅速化を図るために実施されたものです。

現在、利用できる国等の事務において、事務フローの見直しを順次、行なっています。平成十五年八月には二次稼働が予定され、これにより、住民票が住所地以外の市区町村でも、交付を受けることができます。

**御宿児童館で各種の催し
親子で楽しめるふれあ
い事業を実施**

児童福祉は、地域のニーズに対応した施策として、時間外延長保育や0歳児保育の実施、放課後児童クラブの設置など、子育てと仕事の両立支援を図る事業を行っています。

御宿児童館では、ボランティアの方々にご協力をいただき、友達や親子で楽しめる催しを行っているほか、紙芝居を中心とした「おはなしのポケット」、親子で柔軟体操等を行う「ストレッチ遊び」を、新たに実施しています。

各保育所では、外国人指



児童館内の畑を利用して行われた芋掘り大会。掘り起こした大きな芋を手にして、大喜びの様子です。その後は、焼き芋にいただきました

導助手の派遣事業も二年目を向かえ、さらに充実した英語遊びを行っています。

**いつでも
元気で明るい生活を**

十月から保険法が改正され三歳未満の方は二割負担に、七十歳以上の方は一割・二割負担となり、更に十月から七十歳になる方は七十五歳まで、現在加入している健康保険に留まることになりました。

住民の皆さんが、健康で明るい生活が出来るよう、今後も保健事業を充実させていきます。

最後に、保険税の納付はお早めをお願いします。

建設

住民の要望に対応 生活環境をより快適に

岩和田団地の外壁を改修 今年度は一棟六戸

昨年度は、上布施コミュニティセンター先の見とおしの悪い道路を改良し、また、役場庁舎付近の道路改良工事や照明の設置などを行いました。

今年度は、住民の皆さんの要望等に基づいて、順次整備している排水整備をはじめ、道路の舗装新設や修繕など、町の単独事業として、各種の工事を行いました。

また、国の補助を受け、継続的に実施している0109号線道路改良工事（岩和田地先から大原町小池）は、早期の完成に向けて、工事を実施しています。

町営住宅については、今年度から平成十六年の三か年にわたり、岩和田団地の

外壁改修工事を実施する計画で、今年度は一棟六戸を修繕します。

県土木事務所関連事業では、今年三月に県道上布施勝浦線の上前川橋が竣工し、供用されています。

また、計画されているものは、布施郵便局前県道の歩道整備（勝浦布施大原線上布施新地先）や、県道勝浦布施大原線バイパスの設計等があげられます。



3年間にわたり順次、外壁を修理していく予定の岩和田団地

水産業

漁協の経営改善と体質強化を

経営の合理化と体質強化を目的として、昨年十月に誕生した御宿岩和田漁業協同組合。新しい体制になって、一年が経過しました。今年度は、合併漁業協同組合経営活性化対策事業を活用し、信用事業を一括管

理するためのオンライン端末機の整備と併せて、御宿支所にATM（自動預金支払機）を導入し、事業費の削減と事務の合理化を図りました。

また、漁船への自動給油システムを導入したことにより、漁業者の利便性の向上や事務の迅速化を図るなど、組合経営の改善と合理化に取り組みました。

今後も、購買事業における物品管理システムや活魚の鮮度維持、価格維持のための活魚槽の設置など、経営の合理化と漁業の活性化事業を進めます。



御宿漁港に自動給油装置を設置し、利用者の利便性向上を図りました

育てる漁業へ 資源管理型漁業の推進

漁業協同組合青年部によるスズキの中間育成と標識放流が、昨年度から実施され、今年度も一万二千匹程度の稚魚が放流されました。

スズキの中間育成事業は、好・不漁に左右されない水揚げ高の確保や資源保護等を目的とし、試験的に実施しています。

また、アワビの種苗放流やイセエビの規格外の放流、操業禁止期間の設定、ヒラメの三十センチ以下採捕禁止など、資源管理に努めた各種事業も実施しています。

水産業の状況は、イセエビ漁が昨年に引続き豊漁であったものの、水揚げ金額の大きな割合を占めるカツオやイカが不漁であり、漁価の低迷とともに漁業者にとって大きな打撃となっています。

今後は、安定的な資源の確保について、漁協や漁業者の協力のもとに検討し、水産業の活性化を図っていきます。

農業

活力ある農業を

中山間総合整備事業

農業を取り巻く環境は、米価の低迷、農用地区画や耕作道未整備による作業効率低下といった生産条件の不利、さらに、若年層の流出による後継者問題など、農業に対する活力が失われつつあります。

このようななか、町では、ほ場・農道・水路施設といった生産基盤整備に加え、地区集会場や排水施設、集落道等の整備を図る中山間総合整備事業に向けた取り組みを行っています。

事業対象地域である実谷、七本、立山地区では、地区役員・農業委員・農家組合長が推進委員となり、ほ場整備等の希望地集約をはじめ、地域の実状把握や生活環境整備の要望を得て、事業導入に向け検討を重ねています。

担い手の確保・耕作放棄

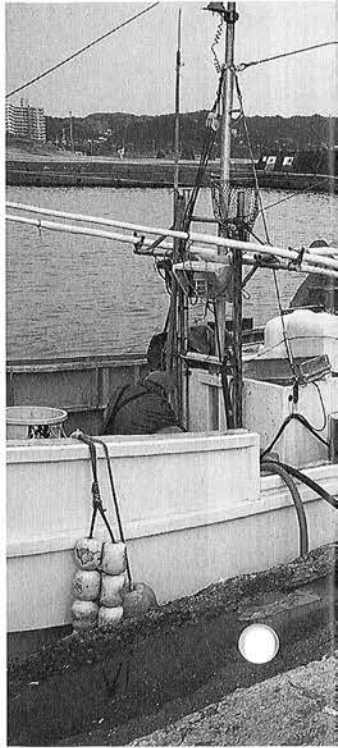


稲刈機が、スムーズに田に入れるような基盤整備が必要です

地の解消、農地の保全といった農業の持続的な課題は、食糧の安定的な確保の面からも重要で、生産基盤整備や農地集積による規模拡大、作物の団地化など、効率的な経営改善が必要になってきています。

事業計画の作成にあたっては、生産効率や地域の意向を反映した生活環境整備等、地区推進委員を通じて協議していきます。

**地元生産者の顔が見える
農作物等の販売を促進**



御宿で生産される農産物等の地元消費拡大と、農家と住民が触れ合えるコミュニティづくりとして、月の沙漠記念館で行っている農作物の販売は、定着し、固定客も増えつつあります。

この販売所で、種類豊富な野菜類や、スプレーストック、トルコキキョウの花などを販売することで、生産者は、消費者ニーズの把握や生産意欲の向上につながっています。最近では、自然薯の生産や血糖値を下げると注目のヤーコンの生産に意欲を見せる農業者もあり、さらなる品揃えが期待されています。

今後、生産者と消費者の顔が見えるコミュニティづくりの架け橋となるような取組みを心がけ、生産

**イノシシによる農作物
の被害が拡大**

有害鳥獣被害対策

イノシシによる農作物への被害件数が、大幅に増大しています。

このため、猟友会の皆さんの協力のもと、イノシシを捕獲駆除するため、箱わなを設置し、被害の拡大防止に努めてきました。

現在まで、一〇頭を捕獲し駆除しましたが、それでも多くのイノシシが目撃されている状況から、新たに三基の箱わなを増設し、被害防止対策を図っていきます。

今後、猟友会の皆さんや農家の皆さんと、継続的に連携を図り、農作物等の被害を最小限にする対応策を講じていきます。

消防・交通

**各区消防団の迅速な対応で
台風21号による被害を最小限に**



布施地先からの火事を想定して行われた消火訓練の様子

**久保区に
自主防災組織が発足**

十月一日に、戦後最大級といわれる台風二一号が関東地方に上陸し、御宿町でも建物や林野に大きな被害をもたらしました。

そのなかで、消防団員の迅速な対応により、多くの家屋等が、被害を最小限に止めることが出来ました。

町では、災害時の初期活動体制の充実と、地域ぐるみの防災体制の確立を目指しています。今年、新たに久保区に自主防災組織が発足し、町内六地区に自主防災組織が設置されました。

自主防災組織には、県の震災火災対策自主防災組織整備事業補助金を活用して、消火器やトランシーバー等

**交通安全意識を高める
各種の事業を実施**

六月から道路交通法の一部改正により、交通違反の罰則等が厳しくなったにもかかわらず、千葉県では交通死亡事故件数が全国でワースト上位という不名誉な記録が続いています。

町では、交通死亡事故抑止対策として、街頭啓発活動や高齢者宅へ訪問し、交通安全指導を行うなど、交通事故の未然防止に努めています。

また、警察署・交通安全協会・町との合同による交通安全啓発活動や、保育所、小中学校にて交通安全教室を開催するなど、一人ひとりの交通安全意識の高揚や交通事故・違反の防止に努めています。

の防災資機材を交付しました。

今後も、全地区に自主防災組織を設置できるよう推進していき、防災意識の高揚と、災害発生時の防災体制の確立を図っていきます。

福祉・介護
保健・介護あたたかさが伝わる
きめ細かいサービスを実施やさしさ溢れる
福祉事業を展開

高齢化率が三三パーセントの超高齢化社会を迎えた御宿町では、「在宅介護支援センター」業務を、町社会福祉協議会に委託し、その充実に努めています。

ここでは、日常生活に不安を感じている高齢者やその家族に対し、介護相談・支援を行っているほか、要

介護状態にならないよう、「予防」についての様々なアドバイスを行うなどし、利用者は、年々増加しています。

また、「町民証」は、運転免許証などに代わって本人確認のできるものとして、多くの方々が活用されています。

このほか、従来からの福祉関係事業についても、引き続き実施しており、仲間



リハビリ教室で行われたパン食い競争

づくりや生きがいづくりができるよう、充実した各種の福祉事業を展開しています。

住民の意見を反映した
障害者計画の策定
に向けて

障害者計画策定に向けて、広く住民の方々の意見を反映するため、アンケート調査や各団体等の聞き取り調査を実施し、計画に向けての策定委員会を開催しています。

様々な障害をもつ方々が、地域で生活するために必要なサービスを、体系化するための五か年計画です。

現行の障害者福祉サービスは、ホームヘルプサービス事業の対象者を拡大したことで、徐々に利用者が増加しています。

今後は、平成十五年四月から施行される「支援費制度」が、障害者の方々にとって、より良い制度になるよう各種サービスの情報提供やサービス提供体制の充実を図っていきます。

保健・福祉との連携
を深める介護保険

介護保険制度も三年目となりました。

平成十四年度は、介護保険制度の根幹である介護保険事業計画や介護に係る報酬など、三年に一度、見直しを行う年です。

現在、町でも十五年度に向けて介護保険事業計画の見直し作業を行っています。

皆さんが、町に納めた介護保険料は、町の介護保険を支える大事な財源の一部となっています。介護保険制度の相互扶助の考え方に對し、住民の皆さんのより一層のご理解とご協力をお願いします。

検診結果を活かした
健康づくり事業の充実

今年度から新たに、肝炎ウイルス検診が導入されました。

昨年から実施している前立腺がん検診をはじめ、乳がん検診、大腸がん・子宮がん検診など、受診者数は、



40歳以上の方を対象に実施している基本健康診査。尿検査や血圧測定などを実施しています

年々増加している状況です。今後は、各種の検診結果を活かした健康づくり事業を充実させていきます。

少子化と核家族化が進展するなか、沐浴や離乳食実習を含む母親学級の充実のほか、発達面の不安に応える「ラッコくらぶ」の継続実施に向け、保健所や教育部門と協力して、事業展開を図っていきます。

二年目を迎えた高齢者のインフルエンザ予防接種は、千人を超える申込みがありました。

また、集団接種の機会を逃した乳幼児には、個別接種の体制を整えて、接種率の向上を図っています。

教育

人間性豊かな 児童・生徒の育成

中学校の改築に向け基本 設計と実施設計に着手

教育委員会では、平成十四年度の教育方針を次のように定め、その方針に基づき各種施策を推進してきました。

◎二一世紀を担う児童生徒の「生きる力」を育み、心豊かなたくましい人間性を育成する学校教育を推進する。

◎町民一人ひとりが生涯を通して、いつでも学習できる生涯教育を目指し、その環境や内容の充実を図るとともに、香り高い町民文化の創造と発展に努める。



築46年になる御宿中学校の校舎

小中学校におけるインターネットの接続や小学校のパソコン台数の増加、専用教室を設置するなど、情報教育の環境づくりに取り組んできましたが、さらなる有効活用が図られるよう、緊急雇用対策支援事業により、技術者の派遣や研修会など、支援体制の充実を図りました。

また、セーラ先生による英語の授業や、中学生の海外派遣事業の継続実施、地

域や家庭との連携を深めるふれあい給食を実施し、地域に根ざした学校づくりに取り組んできました。

さらに、御宿中学校内の「心の教室」に相談員を配置し、町公民館においても家庭教育相談を開設するなど、悩み事等を相談できる環境づくりを行いました。

そのほか、地域と学校で教育を考える「ミニ集会」を開催し、教育に関して、様々な意見交換を行ったほか、児童の成長を支援するため、今年度も引き続き、小学校入学祝金（児童一名につき三万円）を支給しました。

中学校の改築については、財源確保として、基金への積みたてを行うほか、基本設計と実施設計を合わせて実施するなど、事務と経費の効率化を図りました。教育施設建設委員会からの答申や現場、地域の意見等を十分に考慮し、早期事業の具体化に努めていきます。

いつでも学習できる 生涯教育をめざして

町民の皆さんが、いつでも誰もが学ぶことができる生涯学習を目指して、親子スターウォッチングやニューススポーツ教室など、親子参加型の講座や教室を開催しました。

町民カレッジでは、町内に在住・在職の方を講師として招き、講演会等を行ったほか、千葉県水産情報通信センターと海洋生物環境研究所への見学会や、御宿町食生活改善委員会による調理実習を行いました。

また、小学校五年生から中学校三年生を対象に、自



夷隅郡内で5泊6日の旅をするフロンティアアドベンチャー。御宿ウォーターパークに向かう子どもたちの足取りは軽い様子

然と触れ合う社会体験学習フロンティア・アドベンチャー事業を実施しました。

そのほか、千葉県緊急地域雇用創出特別基金事業として、故岩瀬禎之氏の作品整理保管事業を実施し、さらにドン・ロドリゴが滞在したといわれている大宮寺調査事業を行います。

歴史民俗資料館では、ドン・ロドリゴ漂着物語をはじめとする企画展を三回開催したほか、週休二日に対応した親子参加型の事業を四教室開催しました。

今後も、住民の皆さんのご意見・ご要望等を反映させた各種事業に取り組んでいきます。

御宿中学校

生徒の可能性を
伸ばす教育を

御宿中学校では、「新しい時代を担う、健康で知性と徳性を備えた人間性豊かな生徒の育成」を教育目標に掲げ、次の三点を求めます。生徒像として活動を進めています。

- ① 気配りのできる、
思いやりのある生徒(徳)
- ② 学ぶ意欲を持ち、
考え、正しく判断できる生徒(知)
- ③ 健康でたくましく、
生き生きと生活できる生徒(体)



学習成果発表会では、英語のスピーチやクラスごとの合唱、また、展示発表などを行いました。

本年度は、新学習指導要領の完全実施にあたり、基礎・基本の確実な定着と、自ら考える力を育てる年間計画の工夫、個に応じたきめ細かな指導方法の工夫、一人ひとりの学力と学習意欲を高める評価の工夫について、研究実践に取り組みできました。

指導内容の精選を行い、基礎的・基本的な内容の確実な習得を目指すとともに、少人数での授業や地域の皆さんを講師として招き、様々な体験型学習を行う人材活用授業、さらに、複数の教員で授業を行うティームティーチングについて実践しました。

また、昨年度に引き続き、一月二九日より三日間、二年生による社会体験学習を計画しています。地域の協力のもと、学校では学ぶことのできない、仕事の大切さや勤労の喜び、社会の規律やマナーの大切さを人々とのふれあいの中から感じ取り、社会を切り拓く力を育むことを期待するもの

です。

運動面では、各部活動が真剣に取り組んだ結果、陸上競技やバレーボール部、卓球部、柔道部は、県大会に出場し、好成績を上げることができました。

一人ひとりの個性、能力に応じて、英語発表会、ポスターや感想文、各種ロードレース大会に参加し、数々の賞を受賞しました。

また、普段の学習を生かし、各種検定試験に挑戦し、資格を得る生徒も増えていきます。

特色ある授業として、国際武道大学生との国際理解教室や救急法の学習会、菊の栽培、薬物乱用防止についての学習会、昔体験の学習会など、たくさんの方々の協力により、豊かな教育活動を展開してきました。

このように、今後も生徒の可能性を伸ばす活動や地域に根ざした活動、世界を見つめる活動を推進し、知・徳・体のバランスのとれた生徒の育成を目指していきます。

御宿小学校

地域とふれあう
学習活動を実施

御宿小学校では、「心身ともに健康で豊かな人間性を備え、創造力と実行力のある児童の育成を図る」という学校教育目標の具現化に向けて、全職員がひとつになって日々の教育活動に取り組んでいます。本校の教育実践のいくつかを紹介します。

① 少人数教育の実施

今年度、ティームティーチング(複数教員による授業)・少人数教育の実施のため、担当教員として二名が配置されました。

そこで、一・二・三・五・六年の算数と一・二年の国語、そして、三・六年の理科を、二名の教師で指導しています。学習内容によって、学級を二つに分けて少人数にしたり、二人で学級全体を教えたりして、一人ひとりの子どもに、よりきめ細かな指導ができるよう工夫しています。

②御宿っ子タイム（総合的な学習の時間）での活動

三年生以上で進めている御宿っ子タイムでは、「御宿大好き・再発見」等をテーマに、御宿の自然や文化・歴史について調べたり、まとめたりする学習を展開しています。

地域を調べることにより、自分で課題をみつけ、自分で解決する力をつけるとともに、郷土を愛する心を育てたいと考えています。

③地域の方々とのふれあい
少子化・核家族化が進むなかで、友達どうしの交流や地域の方々との交流を深めるため、年間を通じて計画的にふれあい活動を取り入れています。

校内では、一年生から六年生までを縦割りにした「ふれあい班」で、動物の飼育当番を行ったり、児童集会や運動会・御宿小祭等で楽しく活動しています。

家庭教育学級では、児童愛護会が中心となって、親子が一緒にスポーツをしてふれあおうと「親子スポー



地域の皆さんも招き、一緒に食事をするふれあい給食。おかわりができるほどの、おいしい給食でした

ッ大会」が開催されました。また、地域の方を学校のランチルームに招待して、子どもたちと一緒に会食をする、「ふれあい給食」も行っています。

役場の職員の方や保育園の先生、一人暮らしのお年寄りの方や駐在さん、交通指導員の方々と一緒に、楽しく給食をいただきました。このように、多くの方々と共に活動することによって、相手を思いやるやさしさや、お互いの良さを認め合う気持ちを育てていきたいと願っています。

岩和田小学校

一人ひとりの良さを見つけ積極的に支援

岩和田小学校では、「ひろい心、じょうぶな体、ひろがる夢」を目標に捉え、「確かな学力、豊かな心」を育て、伸ばす教育を推進しています。

学習指導の充実

(1)「確かな学力」を育てるため、基礎・基本を重視し、一人ひとりを大切にしたい、きめ細かな指導を行っています。

(2) 体験的学習を重視した、見て聞いて触って創り上げる学習により、豊かな心を育てています。

(3) 小規模校のよさを生かして、一人ひとりの子どもに目を向けたティームティーチング(TT)による指導を、様々な教科で展開しています。

(4) 二学期から、ITコーナーでICT事業を活用したコンピュータ教室によ



住民の方に畑を借りて芋を作る体験型活動を実施。そのほか、様々な屋外活動を、全校児童で行っています

り、岩小のホームページや年賀状作り、インターネットでの資料収集など、各学年で取り組んでいます。

開かれた学校、学級

学校開放日を設け、学校の様子を保護者の方や地域の皆さんに見ていただいたり、学校・学級だけでなく、子どもたちの姿を積極的に伝えたいと思っています。

地域と共に歩む学校

(1) 小波月海岸での磯観察や、体験乗船、釣り体験など、地域の自然や人材を活用した体験的な活動により、生きる力や郷土を愛す

る豊かな心を育みます。(2) ところてん作りや昔の遊び、総合的な学習の時間「はまっ子タイム」などで、地域の皆さんの協力による授業を積極的に行っています。

教育は子どもの良さを、可能性の発掘であり、支援です。本校では、一人ひとりの良さを職員全員で見つけ、伸ばすことに努めています。これからも、地域の課題、新しい時代のニーズをしっかり把握し、子どもたちの教育に全力で取り組んでいきます。

布施小学校

**地域との連携で
すこやかな心と
体を育成**

布施小学校では、二一世紀をたくましく生き抜くための健康と知性、徳性の基礎を身につけた「生きる力」あふれる児童を育成するという教育目標を掲げ、全教育活動を通し、その目標達成に努めています。



布施まつり大会でのもちつきの様子

- こんな子どもになるう。
- ① 明るく、たくましい子
 - ② 深く考ええる子
 - ③ 思いやりのある子
- を合言葉に、日々の教育実践を推進しています。

平成十一年度から三年間、千葉県教育委員会より学校体育研究校の指定を受け、体ほぐしの運動や保健学習の充実を図ってきました。

その結果、今年度、千葉県学校体育優良校の表彰を受けることができました。

今年度も、保健学習の一端として、心の健康をテーマに家族と交す「すこやかな日記」を通し、子どもを理解するきっかけづくりを行っています。

また、生き生きと主体的に活動する児童の育成を目指して、地域の人々と触れ合いながら活動する体験学習を展開するなど、総合的な学習に取り組んでいます。今後も、児童のすこやかな心と体を育成するため、家庭・地域・学校との連携を図りながら、各種事業を実施していきます。

公民館

**社会教育の拠点づくり
青少年から成人まで**

公民館では、住民の皆さんが進んで学習ができるよう、多様なプログラムを用意する事を心がけています。本年度の運営方針と内容の概要は、次の通りです。

**主催教室や主催事業
自主グループ等の定
例活動を町民に開放**

本年は、各団体の館外活動が積極的に行われました。町内はもちろん、近隣市町村の特別養護老人ホームへの訪問、町行事の参加協力、他市町のイベント参加などが、積極的に行われました。日頃の活動成果を発表す

る事で、一人ひとりが目標を持つことができ、充実感と満足感を味わえたと思います。

**子どもたちの笑顔が
絶えない新規事業を
展開**

新規事業として、土曜大工教室を年間十回、スタウオッチングとフラワーアート、親子クッキングを年間各一回組み入れ、すでに終了しています。

従来の五つの教室もますます充実しており、子どもたちの声が公民館に響くようになりました。

**スポーツから
生まれる人的交流を**

スポーツ振興では、各競技団体との連携により、野球大会やバレーボールなどの大会が開催されました。

郡民大会には、十一種目、百四三名が参加し、女子テニスやバレーボール、ボーリング等の種目で二九名が、県大会に出場しました。

公民館では、町民の皆さんが、文化とスポーツを通して、楽しく生涯学習でき、また、人との交流が広がる運営を心がけて、各種の取り組みを行っています。



様々なものを題材にして描く日本画教室。文化祭にも出展しました

**B&G
海洋センター**

**楽しい運動で笑顔がこぼれる
目的に応じた運動教室を開催**

海洋センターでは、体育館やプール等を活用し、幅広い世代を対象とした運動プログラムを展開しています。

幼児・児童対象の運動教室は、元気いっぱいが自慢

楽しい運動遊びを通して、リズム感や運動中のバランス感覚を養うなど、たくさん要素を盛り込んだ「リズム体操教室」や「ジュニアスポーツ教室」を開催しています。

三月には、発表会で練習の成果を披露します。

これらの教室は「楽しいから好きになる・好きになるから上手になる」をキャッチフレーズに、打てば響くような活発な子供たちが地域にあふれることを願って実施しています。



ステップエアロビクスは、骨密度のアップに効果的な運動です

成人向けの運動教室の充実

日常の歩行数が減少するにたがって、医療費が増加するといわれています。利便化・効率化が進んだ現代では、自らの健康を積極的に維持していく必要があります。

B & Gでは、生活での活動量不足を補い、積極的な

健康づくりを推進することを目的に、成人向けの健康運動教室を、通年で開催しています。

内容は、動作の簡単なエアロビクスや段差を使ったエアロビクス、また、夏季にはアクアビクスや水中ウォーキングなど、速歩き程度の運動を週三回ほど実施しています。

教室は、健康な方ならどなたでも参加できますので、気軽に足を運んでみて下さい。きつとあなたの体力に合ったプログラムが見つかるはずです。

町の施設を使って家族や友達でレクリエーションを楽しむ

御宿町には、パークゴルフガーデンやテニス場、野球場、体育館、プールなど予約で気軽に利用できる運動施設が多くあります。

時には、家族や友達と一緒にスポーツやレクリエーションで気持ちのいい汗を流し、存分に楽しんでください。

水道

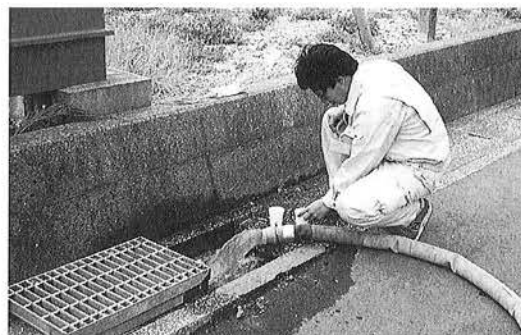
**おまかせください！
より安全な水道水の供給**

御宿町水道事業は、住民の皆さんに安全な水道水を安定してお届けするため、施設整備をはじめ、サービスの向上や業務の効率化に努めています。

今年度は、夏の時期に水の使用量が急激に増加した時に、赤水が発生する恐れがあることから、赤水対策として、流速倍増による水道管の洗浄作業を実施しました。

実施箇所は、市街地を中心とした十か所を国の補助金を活用して行いました。これにより、住民の皆さんには一時的にご迷惑をおかけしましたが、無事に作業を終了することができ、水質の改善を図ることができました。

また、ダム等から取水した水を浄水場内で処理する



使用量が増える夏前に行われた洗浄作業の様子

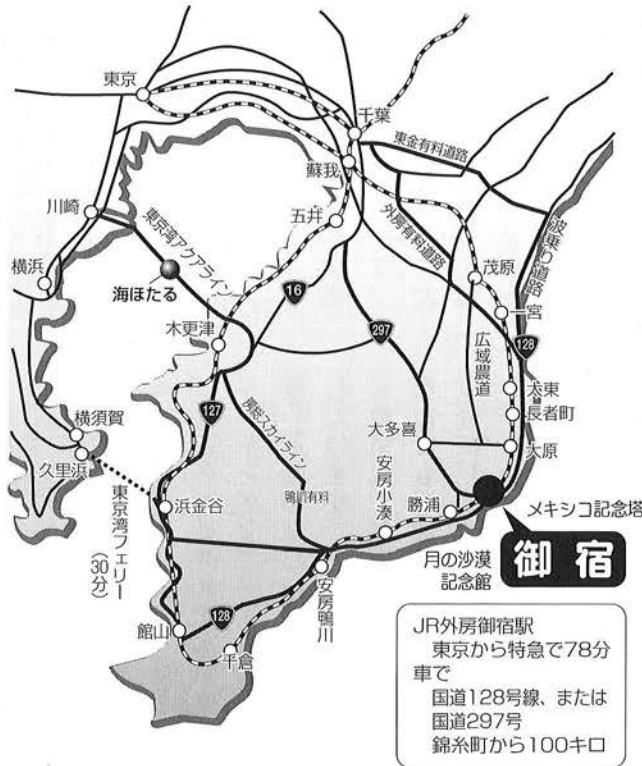
際に、薬品をためる施設の修理や、御宿台区に設置されている配水池に薬品を送るポンプの修繕など、安全な水を供給するため、各種工事を行いました。

今後も、引き続き安定給水に努め、給水管の取替工事や施設の維持管理を重点的に順次実施し、経営改善と合理化を図ってまいります。



DATA FILE ONJUKU

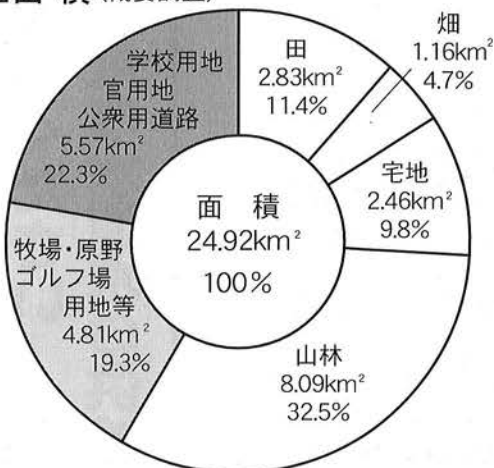
資料編



- 沿革……明治22年町村制の施行により、御宿郷の須賀村、浜村、高山田村、久保村の4部落がまとまり、御宿村ができた。その後、大正3年御宿町と改称。昭和30年町村合併で布施村の一部と浪花村岩和田地区を合併して現在の御宿町となった。
- 位置……御宿町は千葉県东南部、房総半島中央部東端に位置し、首都東京から75kmの南東方向。東経140度21分10秒。北緯35度11分20秒の地点にある。

自然

面積 (概要調査)



年別気温・降雨量 (勝浦測候所)

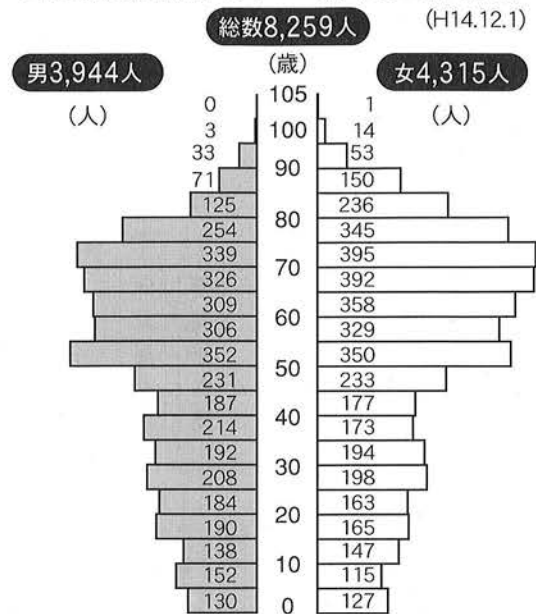
年(1月から12月)	年気温	最高気温	最低気温	降雨量
平成7年～11年	15.9 (平均)	31.8 (平均)	-3.0 (平均)	1741.9 (平均)
平成12年	16.0 (平均)	34.6	-3.2	1800.5
平成13年	15.6 (平均)	33.8	-2.7	1758.0

人口・産業

行政区別世帯数と人口 (住民基本台帳) (H14.12.1)

区 分	世帯数	人 口		
		男	女	計
須 賀	358	428	428	856
浜	291	363	397	760
高 山 田	97	131	143	274
久 保	485	561	675	1,236
新 町	497	598	688	1,286
六 軒 町	228	303	299	602
岩 和 田	457	631	680	1,311
実谷・七本	155	241	250	491
上 布 施	230	323	337	660
御 宿 台	428	365	418	783
合 計	3,226	3,944	4,315	8,259

5歳階級別人口 (住民基本台帳)



人口の推移 (国勢調査)

年 次	世帯数	人 口			1世帯 平均人員	人口密度 人/km ²
		総 数	男	女		
昭和 5	1,022	4,611	2,153	2,458	4.5	468
10	1,016	4,798	2,197	2,601	4.7	487
20	1,196	6,829	3,197	3,632	5.7	693
25	1,307	6,195	2,816	3,379	4.7	629
30	2,022	9,753	4,519	5,234	4.8	389
35	2,047	9,273	4,313	4,960	4.5	370
40	2,068	8,815	4,053	4,762	4.3	352
45	2,136	8,475	3,853	4,617	4.0	338
50	2,263	8,484	3,960	4,524	3.7	339
55	2,432	8,486	4,027	4,459	3.4	339
60	2,452	8,267	3,948	4,319	3.4	330
平成 2	2,469	7,939	3,763	4,176	3.2	317
7	2,659	8,129	3,850	4,279	3.0	326
12	2,834	8,019	3,777	4,242	2.8	322

人口動態

(年度：4.1~3.31)

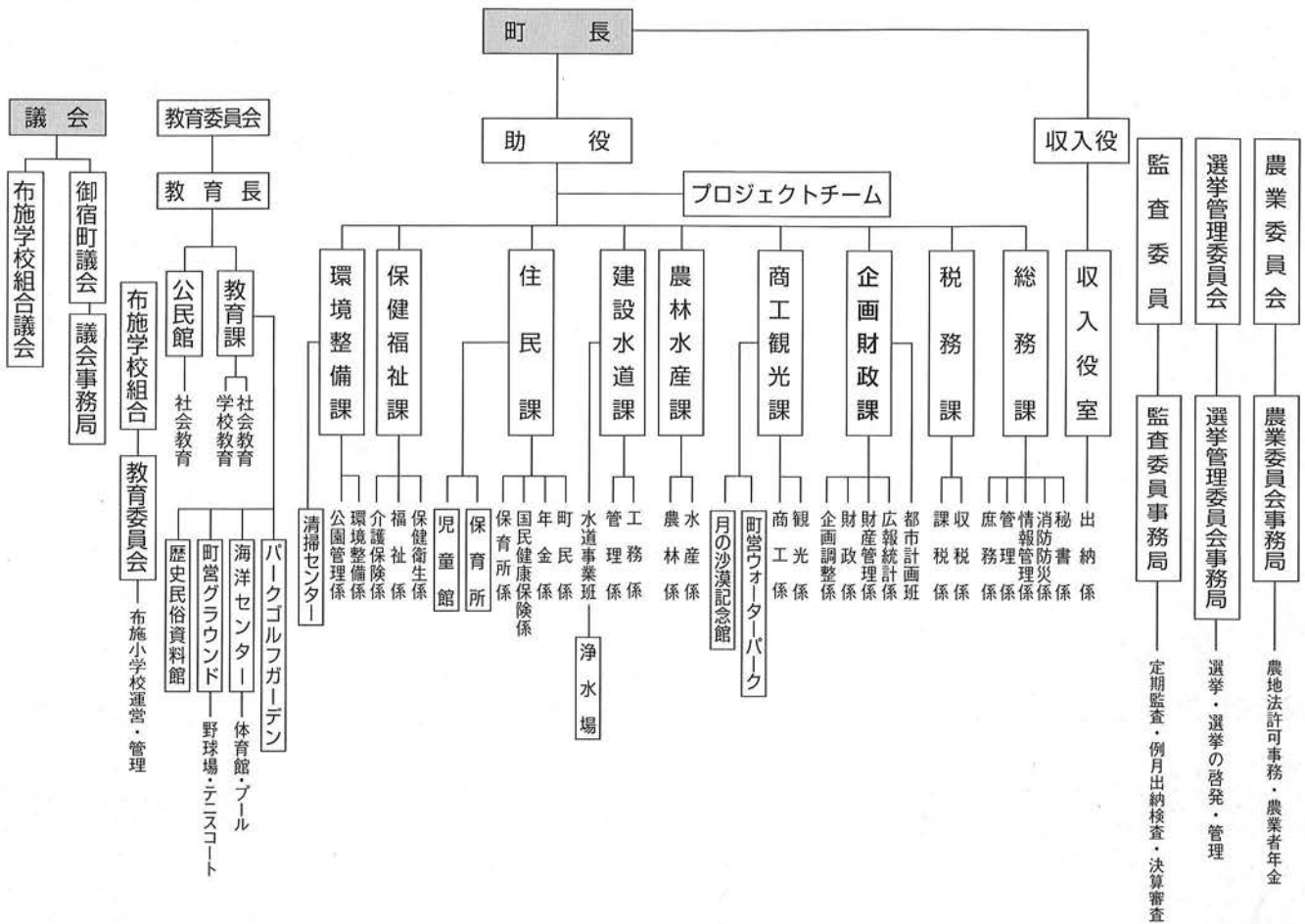
年	自然動態					社会動態	
	出生	死亡	死産	婚姻	離婚	転入	転出
平成 8年	41	88	1	26	12	314	349
平成 9年	55	96	1	49	10	398	332
平成10年	56	137	3	41	12	372	321
平成11年	55	115	2	23	11	373	319
平成12年	41	97	3	29	14	337	331
平成13年	50	97	1	39	12	299	285

産業別就業者数 (国勢調査)

区 分	種 別	年度別		45 年		50 年		55 年		60 年		平成2年		平成7年		平成12年	
		就業者	%	就業者	%	就業者	%	就業者	%	就業者	%	就業者	%	就業者	%	就業者	%
第1次産業	農業、林業、狩猟業 水産、養殖業	1,302	32.6	687	19.4	703	17.8	552	14.4	409	10.8	387	10.5	325	9.3		
第2次産業	鉱業、建設業、製造業	1,007	25.2	1,039	29.4	1,156	29.3	1,187	31.1	1,228	32.4	1,065	28.9	908	25.8		
第3次産業	卸小売、金融、保険業 その他	1,686	42.2	1,813	51.2	2,085	52.9	2,081	54.5	2,151	56.8	2,238	60.6	2,283	64.9		
計		3,995	100.0	3,539	100.0	3,944	100.0	3,820	100.0	3,788	100.0	3,693	100.0	3,517	100.0		

行政・議会

■機構・組織（行政・議会・教育委員会等）図



■議 会

- ◎議員定数14人（法定数22人）
- ◎常任委員会
 - 総務委員会 (5)
 - 産業建設委員会 (5)
 - 教育、民生委員会 (4) ()内委員数

■議会の開催状況

(H14.12)

区分 年次	定 例 会				臨 時 会				請 願 陳 件 数	願 情 数
	回 数	会 期	町 長 出 席	議 員 提 案	回 数	会 期	町 長 出 席	議 員 提 案		
6	4	10	55	7	4	4	7	0	16	
7	4	10	39	5	2	2	13	0	10	
8	4	11	42	6	1	1	3	0	23	
9	4	11	38	10	1	1	3	0	26	
10	4	6	40	3	0	0	0	0	10	
11	4	5	56	5	2	2	9	0	6	
12	4	10	57	6	2	2	6	0	3	
13	4	25	60	6	3	3	8	2	6	
14	4	17	58	8	5	5	12	0	10	

■課別職員数

(H14.12.1)

課室名	職 員 数		
	総 数	男	女
総務課	11	9	3
税務課	9	6	3
企画財政課	10	10	0
商工観光課	5	4	1
農林水産課	5	4	1
建設水道課	10	8	2
住民課	7	3	4
保健福祉課	11	2	9
環境整備課	10	8	2
収入役室	2	1	1
議会事務局	3	2	1
教育委員会	4	3	1
公民館	5	3	2
保育所	18	0	18
調理場	3	0	3
合 計	113	63	50
社会福祉協議会	9	4	5

▣ 歴代議長（町村合併後） (H14.12.1)

氏名	就任年月日	退任年月日
吉野 要	昭和30.3.31	昭和32.9.30
浅野 航海	" 32.10.1	" 34.9.30
新井 清治	" 34.10.1	" 40.9.30
関 龍雄	" 40.10.1	" 44.9.30
中村 喜一	" 44.10.11	" 48.10.31
江沢 富士松	" 48.12.4	" 50.9.30
岩崎 栄一郎	" 50.10.1	" 54.9.30
石田 行雄	" 54.10.1	" 56.9.30
井上 泰爾	" 56.10.1	" 58.9.30
井上 浩一	" 58.10.1	" 60.3.12
白鳥 時雄	" 60.4.16	" 62.9.30
関野 正治	" 62.10.1	平成元年9.21
佐藤 高二	平成元年9.21	" 3.9.30
君塚 秀雄	" 3.10.1	" 5.9.21
岡村 甲純	" 5.9.21	" 7.9.30
鶴岡 清二	" 7.10.1	" 9.9.18
貝塚 貞利	" 9.9.18	" 10.9.17
君塚 亮一	" 10.9.17	" 11.9.30
貝塚 嘉軌	" 11.10.7	" 13.9.14
伊藤 博明	" 13.9.14	在任中

▣ 歴代町長 (H14.12.1)

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
町長職務 (執行者)	大地 重直	昭和30.3.31	昭和30.5.15
1	井上文吉	" 30.5.16	" 42.5.14
2	岩井敏夫	" 42.5.15	" 54.5.14
3	高梨秀治	" 54.5.15	" 62.5.14
4	滝口栄蔵	" 62.5.15	平成6.1.25
5	伊藤治昌	平成6.3.13	" 10.3.12
6	加藤 長	" 10.3.13	" 12.11.24
7	井上七郎	" 12.12.24	在任中

▣ 歴代助役 (H14.12.1)

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	相原 誠三郎	昭和30.10.18	昭和38.10.17
2	岩井 敏夫	" 39.1.10	" 42.4.17
3	佐藤 清司	" 42.12.20	" 45.10.31
4	浅野 興典	" 47.4.1	" 54.5.14
5	池田 覚道	" 55.3.1	" 62.5.14
6	大谷 良司	" 62.6.15	平成7.6.14
7	加藤 長	平成7.6.15	" 9.11.15
8	関 邦昭	" 10.7.1	" 12.3.15
9	吉野 和美	" 13.7.1	在任中

▣ 投票区別有権者数 (H14.12.1)

区分	地区	計	男	女
第1投票区	久保・新町・六軒町	2,608	1,201	1,407
第2投票区	須賀・浜・高山田	1,638	790	848
第3投票区	岩和田	1,107	516	591
第4投票区	上布施	574	274	300
第5投票区	実谷・七本	424	205	219
第6投票区	御宿台	730	337	393
総数		7,081	3,323	3,758

▣ 歴代収入役 (H14.12.1)

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	相原 誠三郎	昭和29.2.13	昭和30.10.17
2	佐藤 清司	" 30.10.18	" 42.12.19
3	浅野 興典	" 42.12.20	" 47.3.31
4	和田 正美	" 47.4.1	" 54.5.14
5	岩瀬 剛	" 54.7.1	" 62.5.14
6	吉田 庸二	" 62.6.15	平成11.6.14
7	五十嵐 義昭	平成11.6.15	在任中

▣ 同一請求に基づく合併協議会設置についての住民投票状況

執行年月日	当日有権者数			投票者数			有効投票数	無効投票数	賛成投票数	反対投票数	投票者率(%)		
	総数	男	女	総数	男	女					総数	男	女
H14.12.15	7,003	3,281	3,722	4,567	2,128	2,439	4,499	68	2,974	1,525	65.21	64.86	65.53

▣ 最近の選挙における投票状況

選挙名	執行年月日	当日有権者数			投票者数			投票率(%)		
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
衆議院議員選挙(小選挙区)	H12.6.25	7,071	3,302	3,769	4,560	2,123	2,437	64.49	64.29	64.66
町長選挙	H12.12.24	7,037	3,228	3,749	5,618	2,591	3,027	79.84	78.80	80.74
町議会議員補欠選挙	H12.12.24	7,037	3,228	3,749	5,612	2,587	3,025	79.75	78.68	80.69
県知事選挙	H13.3.25	7,020	3,277	3,743	3,397	1,601	1,796	48.39	48.86	47.98
参議院議員選挙(県選出)	H13.7.29	7,090	3,317	3,773	4,001	1,890	2,111	56.43	56.98	55.95
参議院千葉県選出議員補欠選挙	H14.10.27	7,081	3,323	3,758	2,480	1,206	1,274	35.14	36.42	34.01

財政

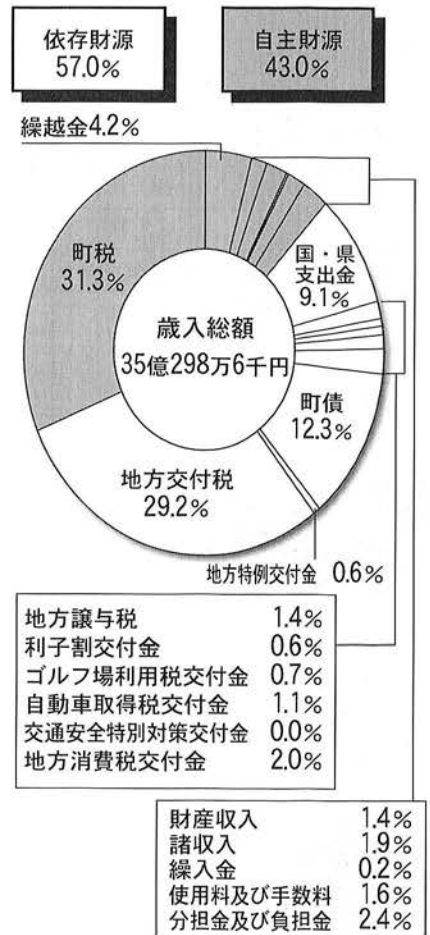
平成13年度 一般会計歳入歳出決算

歳入

(単位：千円 %)

科目	年度		比較		前年度 増減率
	平成13年度 決算額①	平成12年度 決算額②	①-②	増減率	
1.町税	1,094,770	1,120,242	▲25,472	▲2.3	▲4.5
2.地方譲与税	48,002	48,072	▲70	▲0.1	1.4
3.利子割交付金	21,577	20,101	1,476	7.3	247.8
4.地方消費税交付金	68,353	71,418	▲3,065	▲4.3	3.1
5.特別地方消費税交付金		576	▲576	▲1000	▲87.5
6.ゴルフ場利用税交付金	24,458	25,202	▲744	▲3.0	▲8.6
7.自動車取得税交付金	38,066	37,318	748	2.0	▲0.2
8.地方特例交付金	21,860	22,452	▲592	▲2.6	22.6
9.地方交付税	1,023,244	1,100,070	▲76,826	▲7.0	▲0.1
内 普通	913,415	986,436	▲73,021	▲7.4	▲0.4
訳 特別	109,829	113,634	▲3,805	▲3.3	2.5
10.交通安全特別対策交付金	1,642	1,621	21	1.3	▲15.2
11.分担金及び負担金	84,322	49,888	34,434	69.0	▲25.5
12.使用料及び手数料	56,574	57,037	▲463	▲0.8	0.0
13.国庫支出金	184,887	124,973	59,914	47.9	▲64.0
14.県支出金	135,041	217,946	▲82,905	▲38.0	15.8
15.財産収入	48,408	29,712	18,696	62.9	▲47.0
16.寄附金	0	0	0	0.0	0.0
17.繰入金	7,880	17,915	▲10,035	▲56.0	▲43.3
18.繰越金	147,969	92,697	55,272	59.6	▲42.8
19.諸収入	65,233	26,393	38,840	147.2	▲16.6
20.町債	430,700	213,900	216,800	101.4	44.0
合計	3,502,986	3,277,533	225,453	6.9	▲8.3

平成13年度一般会計 歳入財源別構成比



平成13年度 住民生活関連経費の状況

<p>●教育費に係る 1人当たり(円)</p> <p><学校教育> 児童・生徒 1人当たり 241,150円</p> <p><公民館等社会教育> 町民 1人当たり8,020円</p>	<p>●ゴミ・河川等環境整備に係る町民 1人当たり(円)</p> <p>66,286円</p>
<p>●老人・児童福祉事業に係る 町民 1人当たり(円)</p> <p>42,977円</p>	<p>●各種検診・スポーツ教室等に係る町民 1人当たり(円)</p> <p>13,438円</p>
	<p>●道路整備等に係る 町民 1人当たり(円)</p> <p>15,762円</p>

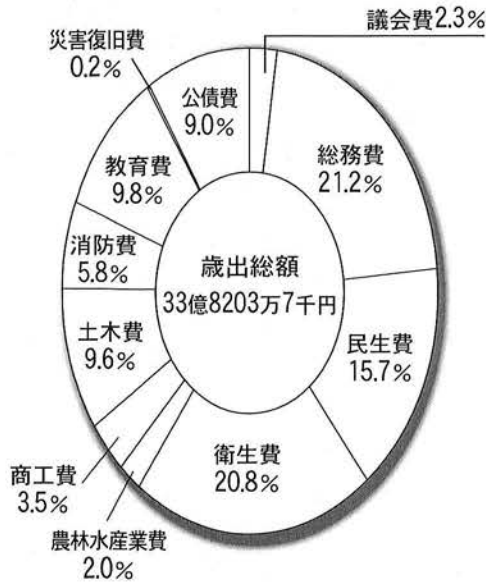
町税負担状況の推移

滞納繰越金、国有資産所在市町村 交付金を除く

区分	町税総額 千円	一世帯当り 負担額 円	一人当り 負担額 円
8	1,205,632	409,939	143,425
9	1,211,494	405,860	144,397
10	1,134,891	374,181	135,234
11	1,143,561	371,165	136,887
12	1,083,891	345,959	130,118
13	1,075,213	333,296	130,186

平成13年度一般会計歳入歳出決算

平成13年度 一般会計 目的別歳出決算



歳 出

(単位：千円 %)

科目	年度	平成13年度	平成12年度	比較		前年度 増減率
		決算額①	決算額②	①-②	増減率	
1. 議会費		76,237	79,246	▲3,009	▲3.8	▲9.3
2. 総務費		717,358	681,634	35,724	5.2	▲1.1
3. 民生費		532,009	499,130	32,879	6.6	▲27.9
4. 衛生費		704,287	392,583	311,704	79.4	12.6
5. 農林水産業費		69,210	164,329	▲95,119	▲57.9	64.8
6. 商工費		116,729	125,736	▲9,007	▲7.2	▲48.0
7. 土木費		324,184	241,153	83,031	34.4	▲45.3
8. 消防費		197,138	230,398	▲33,260	▲14.4	20.9
9. 教育費		332,622	354,838	▲22,216	▲6.3	18.7
10. 災害復旧費		7,594	49,695	▲42,101	▲84.7	452.1
11. 公債費		304,669	310,822	▲6,153	▲2.0	▲19.3
合計		3,382,037	3,129,564	252,473	8.1	▲10.2

財政の変遷

(単位：千円)

年度	当初予算額	決算額		地方 交付税額	地方債 現在高
		歳入	歳出		
5	4,052,000	4,381,667	4,201,878	1,059,961	2,643,266
6	3,338,000	3,579,279	3,393,203	1,041,161	2,890,695
7	3,160,000	3,544,779	3,402,589	936,052	3,046,960
8	2,965,000	3,269,740	3,024,326	942,423	3,031,760
9	3,017,000	3,614,159	3,369,978	1,009,686	3,120,245
10	3,030,000	3,432,580	3,234,082	1,093,108	3,020,090
11	3,173,000	3,575,953	3,483,256	1,101,661	2,896,646
12	3,008,334	3,277,533	3,129,564	1,100,070	2,903,335
13	3,204,000	3,502,986	3,382,037	1,023,244	3,127,290

性質別歳出

(単位：千円 %)

科目	年度	平成13年度	平成12年度	比較			
		決算額①	構成比	決算額②	構成比	①-②	増減率
1. 消費的経費							
(1) 人件費		888,910	26.3	875,629	28.0	13,281	1.5
(2) 物件費		573,630	17.0	590,559	18.9	▲16,929	▲2.9
(3) 維持補修費		10,971	0.3	14,415	0.5	▲3,444	▲23.9
(4) 扶助費		71,036	2.1	57,860	1.8	13,176	22.8
(5) 補助費等		510,317	15.1	510,761	16.3	▲444	▲0.1
2. 投資的経費							
(1) 普通建設事業費		728,942	21.6	416,739	13.3	312,203	74.9
(2) 災害復旧事業費		7,539	0.2	49,695	1.6	▲42,156	▲84.8
3. 公債費		304,591	9.0	310,719	9.9	▲6,128	▲2.0
4. 繰出金		165,958	4.9	165,849	5.3	109	0.1
5. その他 (積立金等)		120,143	3.5	137,338	4.4	▲17,195	▲0.1
合計		3,382,037	100.0	3,129,564	100.0	252,473	8.1

平成13年度 特別会計決算 (単位：千円)

会 計		予算額	決算額
国民健康保険 特別会計	歳入	835,932	879,753
	歳出	835,932	808,885
老人保健 特別会計	歳入	1,090,723	1,075,050
	歳出	1,090,723	1,075,008
介護保険 特別会計	歳入	401,745	437,626
	歳出	401,745	425,765

平成13年度企業会計決算 (単位：千円)

区 分	予算額	決算額
水道事業収益	240,321	240,476
営業収益	224,428	220,748
営業外収益	15,893	15,893

区 分	予算額	決算額
水道事業費用	306,360	293,827
営業費用	279,416	265,354
営業外費用	26,744	28,185
予備費	200	0

町有財産の状況

(H13 決算)

土 地	1,214,527m ²	減 債 基 金	5,756万円	
建 物	35,803m ²	地 域 福 祉 基 金	3,083万円	
出資による権利	3,983万円	開 発 基 金	172万円	
土地開発基金	預 金	2,520万円	中山間ふるさと保全対策基金	727万円
	預託金	3,980万円	コミュニティ拠点整備資金貸付基金	400万円
財政調整基金	21,958万円	学 校 建 設 基 金	11,005万円	

農 業

◎昭和40年度～平成7年度は、千葉県農業基本調査
◎平成11年度は、2000年世界農林業センサス

農家数の動き (戸)

年 度	総 数	専 業	第1種兼業	第2種兼業
昭和40	681	49	278	354
45	608	34	198	376
50	470	24	144	302
55	430	23	120	287
60	387	31	25	331
平成2	340	31	16	293
7	322	32	10	280
11	256	31	12	213

経営規模別農家数の動き (戸)

年 度	総 数	30未満 (a)	30～50 (a)	50～100 (a)	100～150 (a)	150以上 (a)	例外規定
昭和40	681	192	106	199	154	23	7
45	608	155	104	187	132	30	—
50	470	96	83	206	71	11	3
55	430	86	81	185	59	13	3
60	387	65	66	183	50	21	2
平成2	340	39	69	146	56	28	2
7	322	46	57	133	58	26	2
11	256	60	53	99	26	16	2

農家の推移

年度	農家人口 (戸)	経営耕地面積 (h)		
		田	畑	その他
40	3,459	355	91	3
45	2,882	341	70	7
50	2,204	247	46	7
55	1,941	234	51	5
60	1,667	226	51	6
2	1,413	217	60	4
7	1,310	208	37	4
11	1,021	139	22	3

農家の推移

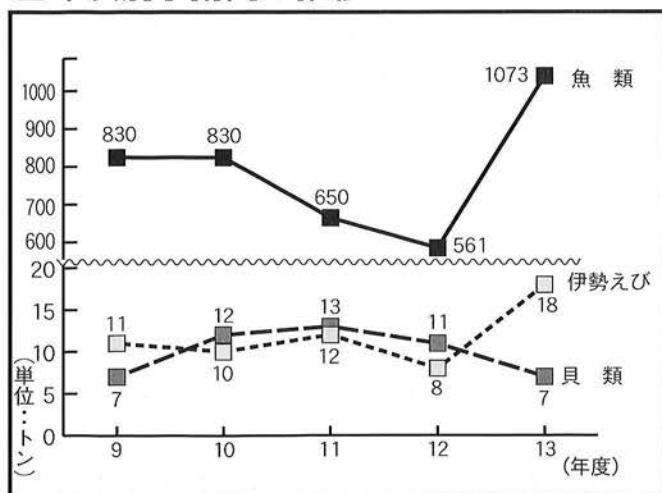
年度	水稲 (アール)
40	32,835
45	28,108
50	22,549
55	19,930
60	19,357
2	16,727
7	15,506
11	12,246

計画出荷米の状況

年度	水稲 (俵)
11	6,498
12	6,995
13	6,527
14	6,482

漁業

年次別水揚高の推移



漁業組合の状況

組合名	御宿岩和田漁業 協同組合(岩和田)	御宿支所
正組合員	358	81
準組合員	60	63
合計	418	144

主な魚種別水揚高 (港勢調査) (単位: トン)

魚種別	御宿			岩和田		
	11年	12年	13年	11年	12年	13年
たい	13	5	0	1	1	1
ひらめ	3	3	3	20	15	17
ぶり	0	0	1	59	61	17
いか	31	69	76	77	232	241
かつお	70	155	49	215	445	215
まぐろ	2	9	2	18	43	14
あわび	1	1	1	5	3	3
さざえ	3	2	7	2	1	4
すずき	2	2	2	4	3	4
とびうお	3	2	0	7	0	0
雑魚	14	3	13	22	25	11
えび	2	5	10	6	13	21
合計	144	256	164	436	842	548

漁業種別水揚量等の状況 (港勢調査)

種類等	御宿			岩和田		
	11年	12年	13年	11年	12年	13年
登録漁船隻数	57	53	49	121	115	110
利用漁船隻数	58	57	53	133	125	117
刺網	4	7	0	67	89	34
いか釣り	31	69	76	77	232	241
その他の釣り	105	178	69	285	517	269
その他の漁業	0	15	15	7	4	0

観光

観光施設等入込数

(H14.4.1)

年度 区分		平成			
		10年	11年	12年	13年
観光客数 (人)	夏期	557,850	530,850	519,000	408,000
	年間	979,000	977,000	979,000	840,000
旅館(軒)		22	22	13	11
民宿(軒)		170	165	160	103
海の家(軒)		23	22	19	19
駐車台数(有料)		25,006	20,596	26,987	25,944
観光収入(推計千円)		3,330,850	3,149,000	3,057,900	2,835,200
町の観光投入額(千円)		78,053	100,552	61,406	61,406

平成13年度 各種イベント入込状況

行事名	入込数
花火大会 (8月)	30,000人
ビーチバレーボール ムーンカップイン御宿 (8月)	844人 (211チーム参加)
伊勢えび祭り (9月)	3,000人
イルミネーション (12月)	6,500人
渚の火祭り (12月)	4,000人
お魚ウィークス & 童謡大会 (3月)	2,000人

月の沙漠記念館入館等の状況 (H14.4.1)

年度	入館者数	入館収入	売店収入
9年度	35,366人	12,123千円	3,177千円
10年度	35,410人	12,168千円	2,456千円
11年度	27,971人	9,939千円	1,431千円
12年度	27,714人	9,457千円	1,201千円
13年度	30,916人	10,623千円	1,775千円

町営プール等の状況

(H14.12.1)

年度	入場者数	入場収入	売店収入等
8年度	23,785人	18,298千円	9,889千円
9年度	25,236人	19,801千円	9,802千円
10年度	19,605人	14,327千円	7,241千円
11年度	24,605人	16,767千円	8,871千円
12年度	24,511人	15,869千円	7,689千円
13年度	20,766人	13,167千円	5,551千円
14年度	21,075人	13,302千円	5,478千円

平成13年度 月の沙漠記念館 企画展

展示内容	入館者数
エドワード・レビンソン展	7,110
岩瀬禎之 海女の群像展	4,227
池田忠利 流木アート展	4,472
御宿ゆかりの画家・文人展	3,450
第2回 Fantasy2001展	5,122
浅見錦龍 御宿展	6,535

商工業

工業(製造業)の状況(工業統計調査)

年	事業所数 (戸)	従業者数 (人)	年間製造品 出荷額等 (百万円)
平成 2	28	376	2,054
5	25	302	1,590
7	22	214	1,446
10	17	169	1,804
11	18	181	1,988
12	17	145	1,362
13	12	121	1,108

商業の状況 (平成 9 年商業統計調査)

項目 商業中分類	商店数	従業者数	年間商品 販売額 百万円	売場面積 m ²
卸 売 業 計	9 店	42 人	1,344	-
繊維、衣服、身の回 り 品 小 売 業	11	38	362	1,164
飲 食 料 品 小 売 業	52	192	3,397	2,651
自 動 車、自 転 車 小 売 業	4	12	96	197
家具、建具、じゅう 器 小 売 業	13	36	386	546
そ の 他 の 小 売 業	36	164	2,395	1,587
小 売 業 計	116	442	6,636	6,145
合 計	125	484	7,980	6,145

建設

道路の状況

(H14.4.1)

			単位	町 道	
路 線 数	延 長		本	1,463	
路 実	延 長		m	253,728	
内 訳	改 良 済	延 長	m	77,329	
	未 改 良	延 長	m	176,399	
種 類 別	橋 梁	延 長	m	541	
	隧 道	延 長	m	413	
幅 員 別	改 良 済	1.3m 以上	m	34	
		5.5m 以上	m	20,164	
		5.5m 未 満	m	57,130	
	未 改 良	5.5m 以上	m	-	
		3.5m 以上	m	-	
		3.5m 未 満	m	176,399	
自 動 車 交 通 不 能			m	126,809	
路 面 別	未 舗 装 道		m	148,756	
	舗 装 道	セメント系	m	4,454	
		アスファ ルト系	高級	m	-
			簡易	m	92,970
計		m	97,584		

建築届出件数の推移

(H14.4.1)

区 分 年	専用 住宅	旅館店 舗簡易 宿泊所	共同 住宅	併用 住宅	工場 倉庫	その他	計
9	76	4	3	2	4	3	92
10	70	1	4	1	0	6	82
11	89	1	0	1	1	6	98
12	73	3	2	0	2	5	85
13	61	6	0	2	1	6	76

町道の内訳

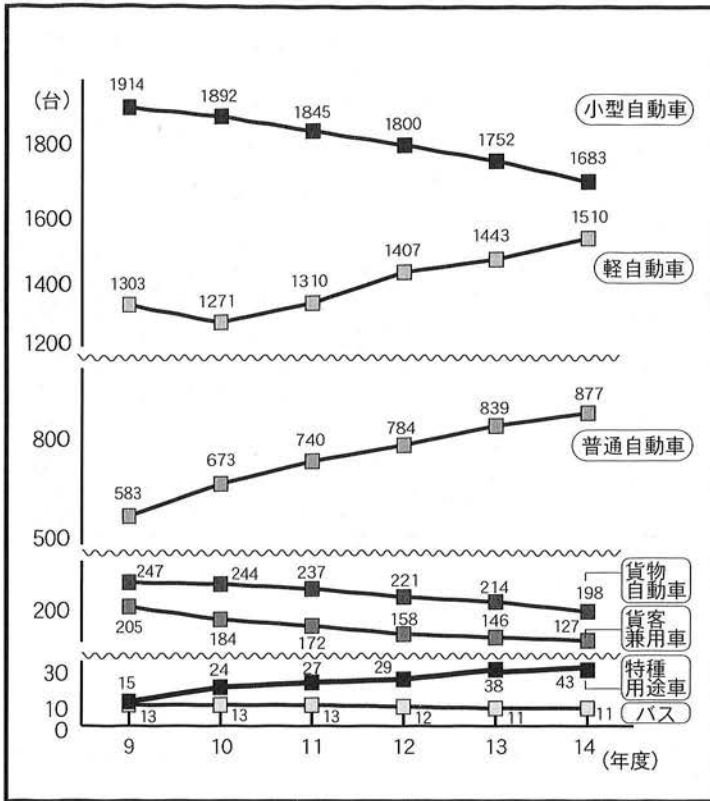
実延長 253,728m	舗装済延長 97,584m	未舗装 148,756m
-----------------	------------------	-----------------

林道の状況

延長	12,378m
----	---------

交通・防災

自動車保有台数の推移



交通事故発生件数の推移 (H14.3.31)

年	発生件数	死者数	負傷者数
8	37	0	45
9	35	0	50
10	41	2	51
11	38	0	51
12	44	1	54
13	47	0	62

消防の施設状況

(H14.4.1)

消防ポンプ車	7台	防火水そう	84カ所
水そう付ポンプ車	1台	消火栓	177台
小型ポンプ車	2台	防災無線戸別受信機	2144世帯
指揮広報車	1台	// 固定系システム	27カ台

消防団

(H14.4.1)

団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
1	3	15	8	9	43	166	245

火災発生件数

(H14.3.31)

年次	火災件数				火災件数 (m ²)		損害額 (千円)
	総数	建物	山原	林野	建物	山林その他	
9	4	0	2	2	0	300	0
10	4	1	0	3	0	0	0
11	6	3	0	3	114	600	4,706
12	8	2	1	5	90	300	4,512
13	4	1	1	2	1	1,048	188

災害時の避難場所

(H14.4.1)

年次	所在地	電話
御宿小学校	久保2085	68-2009
御宿中学校	新町68	68-2101
岩和田小学校	岩和田1075	68-2254
岩和田青年館	岩和田788	68-4392
サンドスキー場 (一時避難場所)	岩和田1354	
布施小学校	上布施909	68-2437
実谷区民館	実谷586	68-5970
八坂神社 (一時避難場所)	須賀525	
御宿高校	久保1551	68-2911
B&G海洋センター 体育館	久保1135	68-4143
御宿台グラウンド (津波時一時避難場所)	御宿台29-1	

消火栓の設置個数

(H14.12.1)

地区名	設置個数	地区名	設置個数
須賀	16	六軒町	9
浜	8	岩和田	15
高山田	6	実谷・七本	12
久保	13	上布施	23
新町	14	御宿台	61
合計			177

自主防災組織の状況

設置年月日	地区名
平成10年8月1日	新町
平成11年8月1日	浜
平成12年8月1日	須賀
平成13年8月1日	六軒町
平成14年8月1日	久保

戸別受信機設置世帯

(H14.4.1)

地区名	世帯数	設置世帯	設置率	地区名	世帯数	設置世帯	設置率
須賀	358	293	82%	六軒町	228	180	79%
浜	291	240	82%	岩和田	457	399	87%
高山田	97	87	90%	実谷・七本	155	125	81%
久保	485	272	56%	上布施	230	170	74%
新町	497	320	64%	御宿台	428	58	14%

※公共施設等設置数 49

 保 健

(H 14. 12. 9)

基本健康診査受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
10	1,309	672	51.3%
11	1,389	576	41.5%
12	1,659	902	54.4%
13	1,629	956	58.7%
14	1,683	1,034	61.4%

胃がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
10	1,558	696	44.7%
11	1,620	593	36.6%
12	1,702	825	48.5%
13	1,573	827	52.6%
14	1,572	835	53.1%

結核検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
10	2,545	1,495	58.7%
11	2,676	1,558	58.2%
12	2,661	1,558	58.5%
13	2,631	1,538	58.5%
14	2,124	1,541	72.6%

乳がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
10	1,721	383	22.3%
11	1,756	370	21.2%
12	1,078	514	47.7%
13	1,030	466	45.2%
14	811	515	63.5%

子宮がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
10	1,641	339	20.7%
11	1,695	339	20.0%
12	1,010	466	46.1%
13	961	439	45.7%
14	751	492	65.5%

大腸がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
10	1,400	979	69.9%
11	1,554	920	59.2%
12	1,667	1,113	66.8%
13	1,734	1,163	67.1%
14	1,486	1,157	77.9%

国保・年金・老保・介護

国民年金受給者の状況

(H13 決算)

種別	平成12年度		平成13年度	
	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
老齢基礎年金	1,399	848,791	1,467	938,799
障害基礎年金	41	34,581	42	35,385
裁定替障害福祉年金	65	61,121	59	55,291
遺族基礎年金	30	23,896	27	22,210
寡婦年金	11	5,674	10	5,086
老齢年金	710	313,050	668	295,855
通算老齢年金	172	39,504	172	39,805
旧国民年金障害保険	27	25,534	27	25,534
合計	2,395	1,352,151	2,472	1,417,965
福祉年金	28	7,615	26	7,512

介護申請等の状況

	申請者	認定者	介護サービス利用者		
			居宅サービス	施設サービス	給付費(千円)
H13年度	466	487	133	67	371,278
H14年 9月末	231	208	147	62	156,409

老人保健加入者及び給付金状況 (H13 決算)

年度	加入者数(人)	医療費(町支弁額)(千円)
9	1,668	893,902
10	1,751	953,714
11	1,800	1,057,593
12	1,872	1,026,277
13	1,940	1,067,076

国民健康保険加入者及び給付金状況

(H13 決算)

種別 年度	世帯数	加入者数(人)				医療費(町支弁額)(千円)			
		一般	退職	国保老人	合計	一般	退職	国保老人	合計
9	1,994	2,572	432	1,235	4,239	300,260	108,415	639,398	1,048,073
10	2,056	2,523	460	1,339	4,322	307,706	115,711	705,752	1,129,169
11	2,143	2,577	468	1,380	4,425	317,400	95,189	790,719	1,203,308
12	2,215	2,573	449	1,479	4,501	336,449	94,755	819,002	1,250,206
13	2,260	2,522	448	1,555	4,525	361,184	120,644	845,475	1,327,303

姉妹都市

【姉妹都市】

アカプルコ市 (メキシコ)

昭和53年8月姉妹都市協定締結

【姉妹館】

御宿町歴史民俗資料館

ボウボウアタマ博物館 (ドイツ・フランクフルト市)

平成3年11月姉妹館提携締結

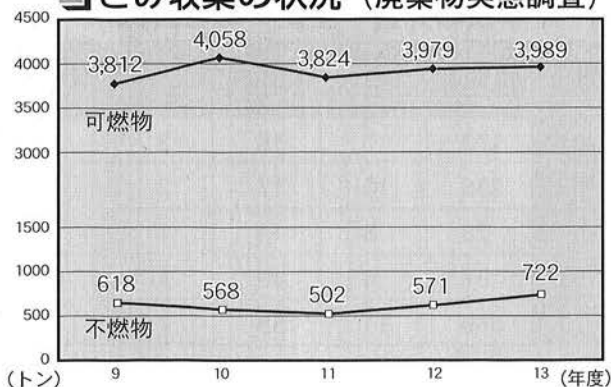
【姉妹都市】

野沢温泉村 (長野県)

平成9年2月姉妹都市協定締結

環境

ごみ収集の状況 (廃棄物実態調査)



平成13年度 ごみ収集の状況

(単位: トン)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
可燃物	301	382	330	388	431	326	329	304	335	292	264	307
不燃物	50	51	185	51	65	48	51	44	54	42	38	43

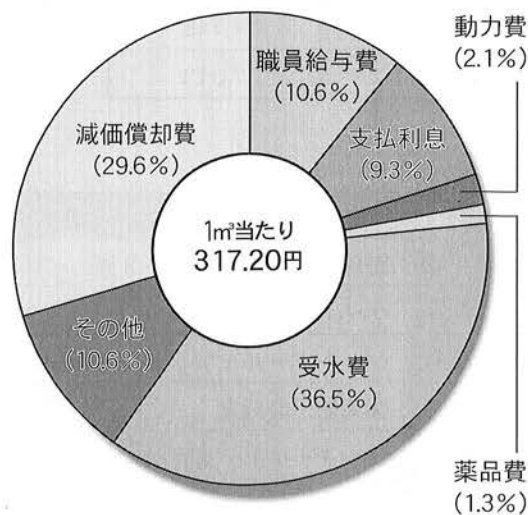
※ 6月の不燃物は粗大ごみ収集(136t)を含みます

し尿処理の状況 (廃棄物実態調査)

	平成12年度	平成13年度
1. 処理計画人口 (人)	8,349	8,299
① 非水洗化人口 (人)	2,803	2,751
• 計画収集人口 (人)	2,741	2,654
• 自家処理人口 (人)	62	61
② 水洗化人口 (人) (浄化槽人口)	5,546	5,584
2. し尿収集の状況 (kl)	4,106	4,348
① し尿 (kl)	1,846	1,898
② 浄化槽汚泥 (kl)	2,260	2,450
収集職員数 (人)	3	3
パキューム車 (人)	1	1

上水道

1m³の水をつくる費用構成



上水道の状況

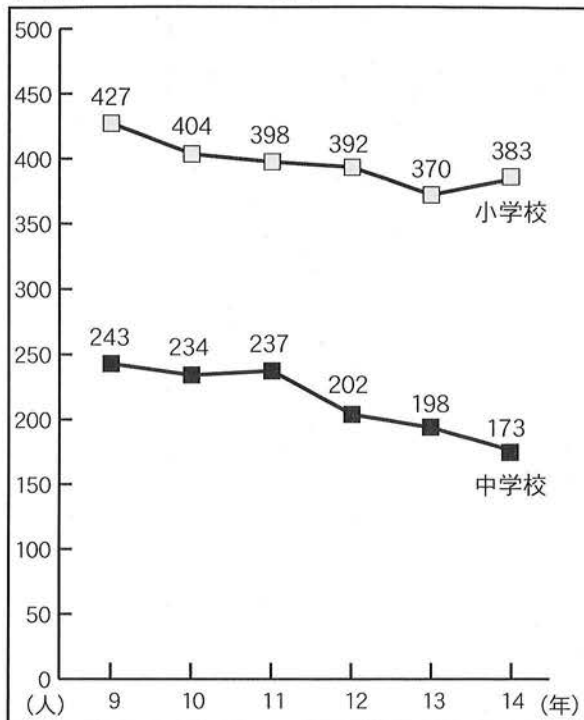
(H13 決算)

区分	単位	13年度	12年度	増▲減
年度末給水人口	人	7,357	7,224	▲133
年度末給水戸数	戸	3,259	3,226	▲33
年間取水量	m ³	845,157	886,032	▲40,875
年間受水量	m ³	353,125	322,691	▲30,434
年間給水量	m ³	1,026,970	1,005,144	▲21,826
年間使用量	m ³	897,937	924,678	▲26,741
1ヵ月平均給水量	m ³	85,581	83,762	▲1,819
1ヵ月平均使用量	m ³	74,828	77,057	▲2,229
1日最大給水量	m ³	5,204	5,109	▲95
1日最大使用量	m ³	4,550	4,700	▲150
1戸1ヵ月平均使用量	m ³	23	23.9	▲1
1人1日平均使用量	ℓ	334	351	▲17
月平均給水収益	千円	17,504	14,329	▲3,175
月平均人件費	千円	2,508	2,684	▲176
月平均収入額	千円	19,163	15,951	▲3,212
月平均支出額	千円	23,759	21,897	▲1,862
月平均電力料金	円	487,370	505,223	▲17,853
月平均薬品費	円	311,973	380,601	▲68,628
月平均支払利息	円	2,201,630	2,360,557	▲158,927
月平均償還元金	円	3,265,863	2,165,189	▲1,100,674
給水原価	円・銭	317.20	284.17	▲33.03
資本費	円・銭	212.96	173.27	▲39.69
施設利用率	%	37.85	39.80	▲1.95

教育

学校基本調査 (H 14. 5. 1)

児童・生徒数の推移



町立小・中学校の児童・生徒・教職員数

学校名	児童生徒数	学級数	職員数	事務・栄養職員	調理員
御宿中	173	7	18	3	1
御宿小	218	10	17	2	2
岩和田小	78	8	13	1	
布施小	87	6	10	1	0
計	556	31	58	7	3

中学校卒業生進路状況

卒業年	高校進学者数	就職者数	各種学校進学者等	計
9	81	1	0	82
10	68	1	2	71
11	87	1	1	89
12	74	0	1	75
13	70	0	2	72

社会教育施設利用状況

年度	公民館	資料館	海洋センター 体育館	同プール	パークゴルフ場
	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数
9	26,656	3,663	36,583	4,968	
10	26,678	4,440	31,923	5,523	8,422
11	25,567	3,418	28,785	5,253	8,145
12	27,970	3,429	27,168	4,233	7,146
13	27,576	6,430	27,594	4,080	7,013

文化施設

名称	施設・内容
公民館	調理実習室、和室、茶室、大ホール、大・中会議室、クラブ集会室、絵画工作室、視聴覚室、図書室 (蔵書約8,612冊)
歴史民俗資料館	「御宿と人」「御宿とくらし」「御宿と教え」のコーナー、五論文庫、70か国の教科書32,500冊 ドイツ ポウボウアタマ博物館資料
月の沙漠記念館	1F 企画展示室 2F 加藤まさを展示室 映像室 野外ステージ

スポーツ施設等

名称	施設内容
町営野球場	野球場、テニスコート3面
ゲートボール場	ゲートボール場2面
須賀多目的広場	ゲートボール、ソフトボールなど
海洋センター	体育館、会議室
海洋センタープール	25mプール1、幼児用1
御宿台公園テニス場	テニスコート6面
町営ウォータerpark	流れるプール、多目的プール
御宿パークゴルフガーデン	パークゴルフ場18ホール

指定文化財

区分	名称	所在地・指定地・伝承地	所有者・または伝承地	指定年月日
国指定	ミヤコタナゴ	御宿町	御宿町	S49年
県指定	ドン・ロドリゴ上陸地	御宿町岩和田626	御宿町	S41.12.2
"	紙本著色大田喜藩陣列之図	" 久保2,200	御宿町	H7.3.14
町指定	ドン・ロドリゴ関係遺品	" 久保1,916	岩瀬禎之	S49.3.27
"	木造阿弥陀如来坐像	" 浜572-1	妙音寺	" "
"	亀甲地双鶴鏡	" "	"	" "
"	白銅鏡	" "	"	" "
"	木造大日如来坐像	" 上布施1,474	真常寺	" "
"	木造如意輪観音坐像	" "	"	" "
"	十王堂縁起	" 六軒町	十王堂	" "
"	最明寺夫婦銀杏	" 須賀668	最明寺	" 53.3.27
"	旧役場大蘇鉄	" " 160	御宿町	" "
"	双盤	" " 668	最明寺	" 54.6.27
"	小幡神楽囃子	" 上布施区小幡	保存会	" 57.6.29
"	高山田神楽囃子	" 高山田区	"	" 57.9.28
"	千人塚供養塔	" 新町字千人塚	妙昌寺	" 59.1.11
"	閻魔胎内像・十王像	" 六軒町	十王堂	" "
"	伊勢参宮絵馬	" 上布施	八幡神社	" "
"	真常寺石塔	" 上布施1,474	真常寺	" "
"	木造阿弥陀如来及び両脇侍立像	" 六軒町	十王堂	" 60.2.12
"	木造阿弥陀如来坐像	" 浜618-1	観音寺	" "
"	木造傳祐上人坐像	" 須賀668	最明寺	" "
"	旧布施村絵図	" 実谷	実谷区	" 62.2.19
"	千箇寺参御首題帳	" 上布施1,800	吉野信	" "
"	孝女竹永志保の碑	" 上布施827	上布施区新宿	" 62.10.27
"	月夜見神社の宝塔	" 久保2,200	三夜様	H4.1.30
"	貝海女具一式	" 久保2,200	御宿町	" 5.2.25
"	ハワイ出稼ぎ渡航関係	" 上布施3,280	吉田剛	" "
"	八坂神社旧御輿廻り飾り	" 実谷	実谷区	" 7.5.25
"	久保区行屋跡の宝塔	" 久保2,200	久保区	" "
"	薬師堂の摩崖佛	" 岩和田	宝藏寺	" 8.2.26
"	堂坂薬師の磨崖佛	" 浜堂ノ上	浜区岩ヶ山	" 9.1.27
"	堂坂薬師手洗い鉢	" 浜堂ノ上	"	" "
"	獅子頭、象鼻（波の伊八）	" 須賀668	最明寺	" "

官公署・団体施設所在地等

役場関係	〒299-5192 市外局番0470	
御宿町役場	須賀1522	☎(68)2511(代)
公民館	久保2200	☎(68)2947
歴史民俗資料館	"	☎(68)4311
月の沙漠記念館	六軒町505-1	☎(68)6389
御宿町児童館	新町419	☎(68)4542
岩和田児童館	岩和田788	☎(68)4392
社会福祉協議会	久保1135-1	☎(68)6725
地域福祉センター	"	☎(68)6725
海洋センター	"	☎(68)4143
清掃センター	久保1041	☎(68)4613
浄水場	実谷519	☎(68)4855
町営運動場(管理棟)	久保1135	☎(68)4794
御宿台公園テニスコート	御宿台52	☎(68)6959
御宿パークゴルフガーデン	御宿台805-804	☎(68)4148
町営ウォーターパーク	須賀2208	☎(68)3923
学校施設		
教育委員会	須賀1522	☎(68)2514
御宿保育所	久保2180	☎(68)2459
岩和田保育所	岩和田926	☎(68)2944
御宿小学校	久保2085	☎(68)2009
岩和田小学校	岩和田1075	☎(68)2254
布施小学校	上布施909	☎(68)2437

御宿中学校	新町68	☎(68)2101
県立御宿高等学校	久保1511	☎(68)2911
警察		
駅前駐在所	須賀188	☎(68)2100
六軒町駐在所	六軒町488	☎(68)2719
布施駐在所	上布施860-3	☎(68)4499
消防		
夷隅郡市広域市町村圏事務組合御宿分署	御宿台53	☎(68)6310(代)
その他		
御宿駅	須賀191	☎(68)2053
御宿郵便局	須賀449	☎(68)2871
布施郵便局	上布施1400	☎(68)2870
御宿岩和田漁業協同組合	岩和田945	☎(68)2011
御宿岩和田漁業協同組合御宿支所	浜2164	☎(68)2611
夷隅中央農協御宿支所	須賀167	☎(68)2424
運輸省御宿航空標識所	岩和田1171-3	☎(68)2654
御宿町観光協会	須賀195	☎(68)2414
御宿町体育協会	久保2200	☎(68)2947
御宿町商工会	新町417-22	☎(68)2818
御宿町商店振興会	"	☎(68)2818
御宿町民宿組合	須賀191	☎(68)2325
御宿町旅館組合	"	☎(68)4419

役場電話番号 (各課直通)

階	名 称	電 話 番 号	係・班名
4階	総務課 (選挙管理委員会)	68-2511	庶務係・管理係・情報管理係 消防防災係・秘書係
	企画財政課	68-2512	企画調整係・財政係・財産管理係 広報統計係・都市計画班
	農林水産課 (農業委員会)	68-2513	農林係・水産係
	教育委員会 (布施学校組合教育委員会)	68-2514	庶務係・学校教育係・社会教育係
3階	収入役室	68-6691	出納係
	税務課	68-6692	課税係・収税係
	建設水道課	68-6693	管理係・工務係・水道事業班
	環境整備課	68-6694	環境整備係・公園管理係
	住民課	68-6695	町民係・年金係・国民健康保険係
2階	議会事務局 (監査委員事務局)	68-2515	事務局
	商工観光課	68-6715	観光係・商工係
	保健福祉課	68-6716	福祉係・介護保険係
1階	保健福祉課 (保健センター)	68-6717	保健衛生係

※土・日・祝祭日、夜間は代表番号(68-2511)へおかけください。

発行：千葉県御宿町 発行責任者：井上七郎 編集：企画財政課

インターネットホームページ URL:<http://www.town.onjuku.chiba.jp/>